

桐生西ロータリークラブ週報

2008-09年度RIテーマ

李東建(Dong Kurn Lee)RI会長 夢をかたちに



例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1697

2008年10月10日発行

第1800回記念例会(2008・10・3)報告

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 食 事 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 委員会報告 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 記念卓話 名誉会員 星野精助君 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. 点 鐘 |
| 5. 会長報告 | 11. ロータリーソング |
| 6. 幹事報告 | |
- 例会終了後定例理事会開催

ピジター

名誉会員(桐生西RC) 星野精助君

会長報告 田崎会長

1. 本日は1971年(昭和46年)に当クラブが発足して1800回目の例会を迎えた記念すべき日です。先程SAAの符波さんの計らいで、クラブの歴史が偲ばれる懐かしい写真を皆様に見て頂きました。また、テーブルの上にはお赤飯が用意されていますので、お忘れなくお持ち帰り下さい。
2. 先週の例会終了後、臨時理事会を開いて、2010年の規定審議案に提出する議案を承認致しました。皆様にはファックスでご確認をお願いしておりますが、『出席率の算出に使う会員数について』と『ローターアクトの上限年令を35才までとする』という案です。何方からも異議が出されませんでしたので、桐生西RCの提案として、地区へ提出致します。
3. 12月の第1例会の年次総会で、次次年度の会長並びに次年度の理事役員の選出を行います。その1ヶ月前に指名発表を行う事になっています。今年は10月31日の例会で指名を行います。立候補される方は27日(月)迄に幹事若しくは事務局までお申し出下さい。
4. 今月のガバナー月信が各テーブルに配布してありますが、桐生5クラブのガバナー公式訪問報告と、町田ガバナー補佐が書かれたガバナー歓迎会報告、そして、下井田地区IA委員長によるインターアクト年次大会報告が載っております。是非ご覧下さい。
5. 9月28日(日)に地区大会のゴルフ大会がありました。今年は非常に参加者が多く(36クラブ、296名)金・土・日の三日間に亘って行われたそうです。我々は最終日に参加し、栗原幹事が飛び賞をもらいました。順位は団体戦で16位でした。
6. 9月30日(火)にチハヤチャリティゴルフコンペが開催され、私と近藤ゴルフ部長、五十嵐パスト会長、松原会員の4名で参加致しました。参加総数104名で、目出度く近藤さんが優勝されました。
7. 明日から(4~5日)にライラ研修が、群馬県立妙義少年自然の家で開催されます。近藤RA委員長と

桐生西RAC会長幹事の小川君と辻君が参加されます。近藤委員長宜しくお願い致します。

8. 桐生地区は地区大会の参加人数が思わしくないのので、出来れば会員の半数を目標に参加者を募って欲しいと、松倉ガバナー直々にお電話をいただきました。皆様ご協力をお願い致します。

幹事報告 栗原幹事

ロータリーの友10月号を配布いたしました。ガバナー月信10月号が配信されました。(各テーブルに配布)武井善作会員よりニューモラルNo.470を15部頂きました。本日例会終了後、理事会を1Fで行います。第7回ロータリー全国囲碁大会のご案内(各テーブルに配布)、群馬境RCと伊勢崎南RCよりクラブ現況報告書、群馬県教育文化事業団より文化情報誌「文化通信vol.3」、群馬県共同募金会桐生市支会より共同募金資料、以上のものが届いております。

例会変更のお知らせ

前橋RC 10/7,11/4,11/11 前橋中央RC 10/15,10/22(休)
 伊勢崎RC 10/29,11/5 太田RC 10/16,10/30(休)
 伊勢崎東RC 11/3(休)、11/24(休) 高崎東RC 10/23
 渋川RC 10/9,10/16,10/23

クラブ会報が到着しています

桐生RC 9/29 桐生南RC 9/24

食事メニュー

1310キロカロリー

豚の角煮、大根と人参のゴマ酢和え、秋刀魚の南蛮漬け、お造り、香の物、白飯、豆腐となめこの味噌汁、本日のデザート

委員会報告

出席委員会

奥村委員

総数52名(免除者8名の内6名出席の為2名を除く)
 出席率対象者50名、出席率対象者出席人数41名
 欠席者9名(内前メイク2名) 出席率86.00%
 前々例会修正出席率85.72% (最終欠席者7名)

ニコニコBOX委員会

花房委員長

卓話の機会を与您えて頂いて 名誉会員 星野精助君
 星野名誉会員、記念卓話ありがとうございます
 鈴木君、栗原君、正田君、稲森君、乾君、奥村君、
 松原君、津久井君、天沼君、江原君、片貝君

星野名誉会員の足跡を拝見し向後益々の幸多かれと祈る 齋藤君

チハヤチャリティゴルフでサムに恵まれ優勝させて頂きました 近藤君

近藤さんチハヤコンペ優勝おめでとう 田崎君

ロータリー財団委員会 天沼委員長
星野名誉会員、記念卓話ありがとうございます

稲森君、乾君、奥村君、阿左美君、霜村君、
田崎君、近藤君、松原君、津久井君、天沼君
1800回記念例会おめでとうございます 櫻木君

栃尾RC訪問では参加者の皆様お世話になります 家住君

チハヤチャリティゴルフコンペ参加ご苦労様でした 栗原君
米山奨学委員会 阿左美委員長

星野名誉会員、記念卓話ありがとうございます
稲森君、乾君、奥村君、阿左美君、霜村君、
家住君、近藤君、松原君、津久井君、天沼君

1800回記念例会おめでとうございます 櫻木君
米山月間に寄せて 金子君、山岸君、鈴木君

会員の2分の1の地区大会への参加要請がガバナーからありました 田崎君

近藤RA委員長ライラ研修宜しくお願いします 栗原君

記念卓話



名誉会員
星野精助君

「私が歩んできた
順逆の足跡」

本日は、多少でも皆様の参考になりはしないかと思ひまして、私が歩んで参りました事をお話させて頂きます。『禍福は糾える縄の如し』と申しまして、人間には誰にも良いときもあれば悪いときもあります。皆様にお配りしております『私の歩んできた順逆の足跡』をご覧頂きながらお聴き願いたいと思ひます。

私が16才の時(昭和6年)、屋号が未だ福岡屋で従業員が20名程でした。その時全員がチフスに罹り入院するという事態になり、その上不況の真っ最中で、閉店の危機に遭いました。

また前橋商業5年になる頃、父親から進学を進められ、今の一橋大学に入学するための準備をしておりましたら、母親が大病を患いまして一旦は進学を諦めました。またその翌年父親が片足を切断する事故に遭い進学を断念し、父親に代わって業務に就きました。

その翌年、駅隣接の現在地(2千坪)へ移転し、肥料工場、精米工場、木炭倉庫を造りました。その時、戦争景気で物価が上がり順調な時期でもあり、世間から恨まれる事もありました。

昭和15年は統制令で自由商売が出来なくなりつつありました。また結婚の翌年の昭和16年(26才)に招集令状が届き、4年間終戦まで入隊しました。

昭和19年、会社の敷地の3分の2の約2千坪(1千坪増えて3千坪になっていた)を軍需会社古河鑄造に百万円で売却しました。当時は百万長者になったと喜んでおりましたが、終戦後の昭和22年には、今度は8倍の八百万円で買い戻して欲しいという事になりました。とてもその様なお金が無いので困っておりましたら、

私共の良き相談相手であり、後に代議士にもなった金子与重郎さんという方が、ドイツの戦後のインフレをみていると物価が百倍にも千倍にもなるから5年賦で買った方が良いと言われ、その様に致しました。これは大変な負担でもありましたが、大きなチャンスになった訳でございます。

昭和23年(33才)に私が社長になり、順調に推移しておりましたが、昭和28年に1千2百万円の不渡手形、翌年に国税局の調査が入り8百万の重加算税と、2年で合計2千万円(現在推定20億円)の負債を負いました。銀行には警戒され信用は落ちるといふ大変な苦勞を致しました。その様な状態の中、今度は関東化成、星野物産、上電通運の各々に労働組合が出来るという事態になり、神経衰弱になりかねない程、その対応に苦勞致しましたが、当時日本でも珍しい労働協約を一年掛けて作り上げました。この事が今後大きく芽を吹きかけとなったのです。

その後、苦しい中ではありましたが、関東化成に四億円を投資して新工場を建設したのが47才の時でした。42才の厄年を過ぎるまで苦勞を致しましたが、その後は順調に営業活動が出来る様になりました。若い時に苦勞することが良い体験になると思ひ、皆様にご紹介した次第です。

また、善親友『善き友とあるは聖なる道の全てである』と申しまして、その時々善き師、善き先輩、善き方々に恵まれた事で今日の私がある訳でございます。

皆様にご静聴頂きました事を、93才の身と致しまして心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

メンバーは今!! No.6

家注意路会員

家住さんは昭和58年5月13日入会、理事6回は星野幸男さんと肩を並べて最多経験者、2001~2002年度会長、地区委員等を歴任し、お若いのにすでにベテラン会員である。言葉遣いは優しいが、本質にズバツと切り込む論客である。桐生西クラブが



少しマンネリ化しているのではと話を向けると、さすが、西クラブだけではなく日本人全体が自信を無くしているからではないかとの見解を示された。経済状態が混迷を深める中、この時こそロータリーの職業奉仕の理念の重要性を認識すべきであると指摘された。

ロータリーは本質的には異業種交流の場であり、1週間に1回顔を合わせる機会があれば相当濃密な親交が生まれるはずである。そこで企業主としての人間性を高める機会は十分にあり、活用すべきであると話された。

クラブ例会への出席率の向上には、プログラム委員会を活性化して会員がどうしても聴きたいと思うような魅力ある卓話を提供する例会を設定したらと提言された。西クラブだけでなく桐生5RCの何処かで興味ある卓話が聴ければ、他クラブへの出席でメイクの活性化にも繋がるであろうし、ロータリーの何たるかを理解する機会が増えるのではとも話された。正に名案であると思う。クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

〈次例会予告〉

10月17日(金) 施設優良職員表彰

理事会報告は次号に掲載致します。